

開講学科	基礎教育センター		前橋工科大学 シラバス			
科目名	英語 E	標準対象年次	選択/必修	科目コード		
		2・3年次	選択必修	11002401		
担当教員	ウェイン・ペニントン	単位数	学期	曜日	時限	
		2単位	前	金曜日	2時限	
授業の教育目的・目標	広汎な知識体系への関心を喚起し、幅広い教養と豊かな人間性の涵養を図るとともに、工学の専門教育に必要な基礎的学力、思考力ならびに表現力などの修得を目標とします。					
学科の学習・教育目標との関係	外国語学習を通して異文化理解とコミュニケーション能力の伸長を図る。					
キーワード	プレゼンテーション、スピーキング、ライティング、ペア・ワーク、コミュニケーション、スライド作成					
授業の概要	英語によるプレゼンテーション能力を養成します。現代では学会でもビジネスでも、人前で英語を使いながら自分の意見を訴えたり、物を宣伝したり、内容を説明したりする場面が増えました。それに備え、効果的なプレゼンテーション・スキルについて学び、演習を通して実践的な英語プレゼンテーションを実施します。(English Presentation)					
授業の計画	<p>第1回： イントロダクション、授業説明、報告、英語による自己紹介 パソコン及びウィンドウズ操作確認(特にWordとPowerPoint)</p> <p>第2回： Lesson 1 (Theme: Self-introduction) (Skill : Posture)</p> <p>第3回： Lesson 2 (Theme: Hometown) (Skill : Eye Contact)</p> <p>第4回： Lesson 3 (Theme: Family) (Skill : Gestures)</p> <p>第5回： Lesson 4 (Theme: Interests) (Skill : Stage Position)</p> <p>第6回： Lesson 5 (Theme: Education) (Skill : Projection)</p> <p>第7回： Lesson 6 (Theme: Culture Shock) (Skill : Enunciation)</p> <p>第8回： Lesson 7 (Theme: Stereotypes) (Skill : Intonation)</p> <p>第9回： Lesson 8 (Theme: Population) (Skill : Phrasing)</p> <p>第10回： Lesson 9 (Theme: Events) (Skill : Anticipating Questions)</p> <p>第11回： Lesson 10 (Theme: Places) (Skill : Understanding Questions)</p> <p>第12回： Lesson 11 (Theme: Processes) (Skill : Checking Understanding)</p> <p>第13回： Lesson 12 (Theme: Opinions) (Skill : Staying in Control)</p> <p>第14回： 最終プレゼンテーションとフィードバック (各自1回)</p> <p>第15回： 最終プレゼンテーションとフィードバック (各自1回)</p>					
受講条件・関連科目	2年生以上の履修を受け付けます。また、履修希望者が多い場合は人数制限をかける場合があるので、第1回には必ず出席して下さい。					
授業方法	英語で短いスピーチから本格的な長いプレゼンテーションまで段階的に実施します。また、ペア・ワークやロール・プレイなど活発なアクティビティを通してコミュニケーション能力を養います。小テストで英語力とプレゼンテーションの基礎知識を確認します。学んだことを活かし、最後にはみんなの前でプレゼンテーションを実施します。					
テキスト・参考書	<p>(テキスト)・・Successful Presentations- An Interactive Guide Mark D. Stanford センゲージラーニング株式会社 2012年 ISBN: 978-4-86312-212-3</p> <p>・以下のオンライン辞書(無料)をお勧めします:  <a href="https://ejje.weblio.jp/">https://ejje.weblio.jp/</a> (Weblio 英和・和英辞典)  <a href="https://eow.alc.co.jp/">https://eow.alc.co.jp/</a> (ALC英辞郎 英和・和英辞典)  <a href="https://dictionary.cambridge.org/dictionary/">https://dictionary.cambridge.org/dictionary/</a> (Cambridge Dictionary 英英辞典)  <a href="http://www.merriam-webster.com">www.merriam-webster.com</a> (Merriam-Webster Dictionary 英英辞典)  <a href="http://www.thesaurus.com">www.thesaurus.com</a> (Thesaurus 英英類語辞典)</p>					
成績評価	<p>・試験 ( ) ・レポート ( ) ・その他: 英語プレゼンテーション (50%) ; 小テスト (20%) ; 受講態度・参加度 (30%) 注意事項 (履修者数に応じて評価方法を変更する可能性があります。下の「履修上の注意」をよく読んで下さい。)</p>					

履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 履修者数を確認してからプレゼンテーションの実施方法、及び評価方法を変える可能性がある。従って、授業中のアナウンスに注意すること。</li><li>➤ 講義中や自習時に辞書（英英・英和・和英；できれば電子辞書。PC・スマホ可）を活用することを奨励する。</li><li>➤ 15分以上の遅刻は欠席とする。6回以上欠席したら単位は得られない。</li><li>➤ 提出物はMoodle 経由で行うので授業中にMoodle アカウントを作成する。大学配布のEメールアカウント（アドレス）を必ず用意すること。</li><li>➤ 他人の文章をそのままそっくり（あるいは部分的に）コピーしてあたかも自分が作った文章であるかのように見せることは著作権の問題になるので決してしないように。また自動翻訳ソフトを使って機械に作らせた英文を提出することも、決してしてはならない。もしこのようなことが発覚した場合には単位を取り消す場合があるので十分に注意すること。</li><li>➤ テキストは1人1冊必携。</li><li>➤ 最終プレゼンテーションの日程は履修者数により変動する。</li></ul>
--------	--